



## 指導ポイント&ヒント

### 第25課 「2けたでわる②」

【指導内容】 ① (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算

【日本語】 ① 「～では大きすぎる。」

(例) 「 $23 \times 6$  では大きすぎました。」

② 「そこで、～して、～してみます。」

(例) 「そこで、1小さくして、 $23 \times 5$  で計算してみます。」

【概念図】 ① (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算の筆算を知る。

「 $137 \div 23$  の筆算の仕方を考えます。 □に数字を入れましょう。」

※本課で商(答え)が1位数になる割り算から導入し、26課で商が2位数になる割り算を扱っている。

※ここでも端数のある除数を20や30といった切りの言い数に置き換えて商の予想を立てるところがポイント。

② (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算を解いてみる。①

「 $283 \div 43$  の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

③ (3位数) ÷ (2位数) = (1位数) で余りのある割り算を解いてみる。②

「 $362 \div 73$  の筆算をします。 □に数字を入れましょう。」

※基本的には「除数」と予想した「商」とをかけて、「被除数」より大きくなるかどうかを確かめる作業なので、考え方自体は難しくないが、桁が大きいので間違いやすい。また、 $73 \times 5$  を考えただけでうんざりして、何度も計算する意欲が失せてしまいがち。そこで、掛け算の筆算がまだ不十分な子どもには「電卓」を使わせるのも一法。



25課  
ようごとぶん

Unidad 25  
Palabra y Frase

ようご	Palabra
すうじ	número
ひく	restar / sustraer

ぶん	Frase
□にすうじをいれましょう。	Vamos a escribir los números en los □.
137-138 ひけません。	No podemos sustraer 138 de 137.



25

## 2けたでわる②

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) と余り

1

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) と余りのある割り算の筆算の仕方を知る。

137 ÷ 23 の ひっさんの しかたを かんがえます。

に すうじを いれましょう。

23 を  20 に かえます。

$20 \times 6 = 120$  137よりちいさい。

$23 \times 6$  で けいさんしてみます。

$23 \times 6$

$137 - 138$  ひけません。

$23 \times 6$  では おおきすぎます。

そこで、 $23 \times 5$  で けいさんしてみます。

$23 \times 5$

$137 - 115$  ひけます。

$137 \div 23 =$   あまり

2

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) と余りのある割り算を筆算で解いてみる①

283 ÷ 43 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

43 を □ に かえます。

ひけません。

 $40 \times 7 = 280$  なので、まず、 $43 \times 7$  で けいさんしてみます。 $43 \times 7$  $283 - 301$  ひけません。 $43 \times 7$  では おおきすぎます。そこで、 $43 \times 6$  で けいさんしてみます。

ひけます。

 $43 \times 6$  $283 - 258$  ひけます。

283 ÷ 43 = □ あまり □

3

(3位数) ÷ (2位数) = (1位数) と余りのある割り算を筆算で解いてみる②

362 ÷ 73 の ひっさんを します。

□ に すうじを いれましょう。

73 を □ に かえます。

ひけません。

$70 \times 5 = 350$  なので、まず、  
 $73 \times 5$  で けいさんしてみます。

73 × 5

362 - 365 ひけません。

$73 \times 5$  では おおきすぎます。

そこで、 $73 \times 4$  で けいさんしてみます。

ひけます。

73 × 4

362 - 292 ひけます。

362 ÷ 73 = □ あまり □